

# YMS 2019年度 解答速報

## 杏林大学医学部 前期



### 【英語（解答）】

I

ア②    イ③    ウ④    エ①    オ③    カ②    キ③    ク③    ケ①    コ①  
サ④    シ③    ス④    セ①    ソ②

II

ア③    イ③    ウ①    エ②    オ④

III

ア② ⇒ hotter	イ② ⇒ that
ウ④ ⇒ having handled	エ④ ⇒ with / by
オ① ⇒ inhibiting <del>in</del>	カ① ⇒ better *
キ② ⇒ if ever	ク③ ⇒ no less than
ケ① ⇒ said	コ④ ⇒ excellence

IV

ア①    イ③    ウ④    エ②    オ②    カ④    キ①    ク④    ケ③    コ②  
サ④    シ③    ス③    セ④    ソ①    タ②    チ①    ツ①    テ④    ト②

### 【英語（講評）】

例年通り、文法、会話、誤謬箇所指摘、長文の大問4問構成であった。分量が多く、60分で解き切るためには処理能力が必要。定型表現が問われている文法問題などを早く処理し、長文に時間を回すことがポイント。長文は語彙レベルがやや高く、選択肢にも紛らわしいものが含まれているが、本文を丁寧に読み進めていけば、正解に至ることは可能である。

\*大問Ⅲの力については、“take good care of”の比較級“take better care of”とする立場から正解は①としたが、“take much/more care of”の用例は多数あり「間違い」とは言い切れない。大学側としては③を正解としている可能性が十分にあり、別解と考えられるが、had, got, receivedの方が用例は多いものの、takenを「間違い」とする根拠は無い。